

令和7年度第1回 羽村市立羽村第一中学校コミュニティ・スクール委員会会議録

1 日 時	令和7年5月10日（土曜日）午後9時40分～10時40分
2 場 所	多目的室
3 出席者	会長 browse 委員 三浦（校長）、桜沢、水嶋、佐久間、山田 学校 網野（副校長） 教育委員会 吉川（生涯学習部参事） 鹿沼（指導主事） (敬称略)
4 欠席者	なし
5 議 題	1. 委員委嘱 2. 会議の公開に関する定め（案） 3. 委員紹介と組織づくり 4. 教育活動の説明および報告 5. 協議および意見交換 6. 事務連絡、その他
6 傍聴者	0人
7 配布資料	・【資料1】レジュメ ・【資料2】CS委員会の会議の公開に関する定め ・【資料3】令和7年度のコミュニティスクール委員会について ・【資料4】令和7年度学校運営方針 ・【資料5】学校要覧 ・【資料6】源流（第177号、第178号） ・【資料7】学校だより（第1号、第2号） ・【資料8】年間行事予定表
8 会議の内容	（校長）これから、会議を開会します。羽村一中のコミュニティスクールは2年の任期を終え、新しい委員を迎えた2クール目に入ります。始めに議題1、委員の委嘱を教育委員会からお願いします。 （吉川）この度は羽村一中コミュニティスクール委員の委嘱を快諾いただき、ありがとうございます。羽村一中は他校より先んじて活動が始まり、様々な実践を示して頂き感謝しております。今後もさらに充実した活動を期待しております。 これから委嘱状をお渡ししますので順に前に出てきてください。 ※各委員、委嘱状を接受 （校長）議題2【資料2】『CS委員会の会議の公開に関する定め』の内容は昨年度からの内容のまま変更はありません。公開に関して

	は個人情報等公開出来ない内容の場合は退場頂く事もあります。 議事録はホームページに記載しております。ご承知おきください。 委員一同 異議なし。 (校長) 議題3. 委員紹介と組織づくりについて。 第2期になり6名中3名が入れ替わりました。 1期目の会長をして頂いた淵上委員です。 西小学区から、昨年度からの継続の山田委員です。山田委員には活動推進委員もお願いしています。 昨年度からの継続で校長の三浦です。 今年度から新しく加わって頂きました、東小学区から桜沢委員です。桜沢委員は前教育長です。行政の事を知る方としてお力添えを頂きたいと思います。 小作台小学区から水嶋委員です。水嶋委員は主任児童委員をされていらっしゃいます。 最後に PTA から佐久間委員です。皆様よろしくお願いします。 (校長) 会長と副会長を決めたいと思います。 会長は引き続き淵上委員にお願いしたいと思います。 委員一同 異議なし。 (校長) 副会長は桜沢委員にお願いしたいと思います。 委員一同 異議なし。 (校長) ではここからの進行は淵上会長お願いします。 (委員長) 議題4【資料3～7】教育活動の説明および報告を校長からお願いします。 (校長) 第1期の成果を踏まえて、教育課題の解決に向けて、引き続きご指導をお願いいたします。今年度は社会に開かれた教育課程の実現を目指し、学校の教育課題や経営課題を地域の人材の活用をとおして改善していきたいと考えます。学校経営を進める示唆をCS委員会の協議の中からいただきたいと存じます。その為SC委員会への学校からの参加は最小人数にとどめ、委員の皆様からの意見を頂く時間にしたいと考えます。 令和7年度の教育活動は『誰にも優しい学校』『互いに認め合える学校』です。この活動も3年目を迎えました。教員も生徒も変化が見られていると思います。今後もこの課題に取り組みながら、学力面の課題に取り組みたいと思っています。 次に校則の対応についてです。夏服で紺のポロシャツの着用が許可されました。今後も改善点などがある場合はお知恵を拝借したいと存じます。また、「長髪の生徒は髪を結ぶ」という校則は「必要に
--	--

応じて結ぶ」(体育や調理実習など)に変わりました。

制服(標準服)について。昨年までのCS委員会で変更することについて話し合われました。ジェンダーの観点から変更を考えていましたが。生徒からの意見ではないので、今はまだ生徒の主体性を大切にしたいと思い、計画を変更したいと思っています。後ほどご意見を頂戴したいと思います。

最後に人事についてです。今年度8名が転退職、9名が転入・新採で入りました。授業力もあり安定した人事になったと思います。生徒については、不登校対応では1期目のCS委員会で重点的に対処すべき教育課題として取り上げられてきました。その成果もあり、学校と不登校傾向のある生徒のご家庭へのコンタクトがほぼ全家庭と取れています。報告は以上です。

(会長) それでは、議題5、協議および意見交換に移ります。

(委員) 校則に関しては生徒たちが考えた事だと思うので、特にありません。不登校に関しては不登校になる要因は何が多いのでしょうか。

(副校長) 小学校の頃から不登校だった生徒は『きっかけがない。』ので行きづらい様子。いじめなどの要因はなく『自分でもどうして行けないのかわからない。』『小学校ではきてなかったのに、、、』などの視線がきになるなど理由は様々。

(会長) 生徒同士・教員との人間関係や家庭環境など様々な要因への対応が必要になると思います。

(校長) 中学の学校生活は小学校の頃と違う部分が多く、そこに戸惑いを感じる生徒もいるようです。

(会長) 小学校と中学校とで連携したり、別室登校支援を活用するなどして対応をしていますが、今後も対応を考えましょう。

(委員) 連絡が付きづらい生徒は「子どもと家庭の支援員」など行政はどのように関わっているのでしょうか。

(校長) 積極的に関わりすぎることを好まない家庭もありますので慎重に進めています。

(委員) ポロシャツについての質問です。なぜ紺色なのですか。

(校長) 各方面からの要望を踏まえた結果です。まだ最終的な決定ではないです。今後も変更や改善をして行きます。

(委員) 生徒からの意見ではないのですね。

(校長) ポロシャツに関してはそうです。髪型や靴下の色などは生徒たちが考えた校則です。生徒全員からとったアンケート結果から考えられていますが、今後も変化はして行くと思います。

(委員) 補足説明です。昨年度「白いポロシャツは透け感があるのでさらに下着の着用などを義務化せねばならなくなるので好ましく

	ない。」という意見がありました。そもそもの発信源は生徒からの声で『ワイシャツの裾をズボンに入れなくてはならない。夏は暑すぎるので、出しても良いことにしてほしい。』という意見が上がったため考えられた案でした。 (委員) シャツの裾を出して空気を取り込むと体感温度が2度違うそうです。子どもたちの体調管理を考えたらとり入れられることは取り入れるべきだと思います。 (委員) 学校指定では無いのですか。 (校長) 学校指定にすると学校以外で着られなかったり、値段が高くなったりして不経済なので、量販店などで安いものを用意してもらう方が良いと考えました。 (会長) 今後も校則改訂や、制服についてどのように考えていけば良いでしょうか。 (校長) 生徒へのアンケート結果から変更して行きましたが、今後は『変えてみてどうだったか』も踏まえて、生徒からの自主的な意見を取り入れて、再検討して行くことも必要だと思います。 (委員) あまりに厳しい校則は社会問題になっています。ある程度の許容範囲を持って対応してもらいたい。規律は必要だが縛り付けないでいただきたい。協調性を持ってより良い学校生活を送るためのルールとして生徒自身が考える機会を与えて欲しいと思います。 (委員) 別室登校支援の予算が打ち切りになったようですが、運営に影響はありませんか。 (校長) 東京都の予算が打ち切りになりましたが、羽村市がその分の予算を組んだので、別室登校支援への影響は最小限に抑えられています。 (委員) 予算が減って運営ができないなら問題ですが、継続して行えているのであれば良かったです。 (会長) その他ございますか。 (委員) 今回の議題にはありませんでしたが、一部の町内会からの要望で、『防災訓練で中学生の力を借りたい。募集など、学校を通して行えるようにしてもらいたい。』ということです。 (校長) タウンミーティングでもその話題は上がりました。一定の方針が羽村市から示されています。校長会でも議題に上がりましたが、令和8年から授業しての参加が決まっています。学年等詳細が決まりましたら、報告させていただきます。 (会長) 議題6 事務連絡を副校長よろしくお願いします。 (副校長) 次回は9月6日(土)です。道徳地区公開講座も合わせてご参観お願いいたします。 (会長) これをもって会議を閉会します。
--	---

